

## 令和6年度 第1回旭川市博物館協議会議事録

日 時：令和6年8月7日（水） 午後6時から午後7時40分まで

場 所：旭川市博物館 郷土学習室

出席委員：佐藤委員，武田委員，辻並委員，古川委員，石田委員，川村委員，坪坂委員，大友委員，  
白川部委員 (以上，9名)

会議の公開・非公開の別：公開

傍聴者の数：なし

(次 第)

1 開会

2 委嘱状交付

委員9名（佐藤委員，武田委員，辻並委員，古川委員，石田委員，川村委員，坪坂委員，大友委員，白川部委員）に社会教育部長より委嘱状を交付した。（奥寺委員は欠席のため，後日交付）

3 社会教育部長あいさつ

4 会長あいさつ

5 議事

(1) 令和5年度事業実績について

(2) 令和6年度事業計画について

(3) その他

6 閉会

【議事内容（要約）】

(1) 令和5年度事業実績について

事務局	資料の内容について説明
会 長	意見や質問はあるか。
委員	博物館ボランティアによる資料整理について説明があったが、具体的にはどういった資料を整理しているのか。
事務局	昨年までは絵はがきの分類をしていた。今年は土器や石器が収納されているコンテナを片づけて、収納し直して収蔵庫のコンテナの空きを増やす、新たなスペースを作るという作業を行っている。
委員	まが玉作りは時間がかかって、学校での体験にはそぐわないということだが、どのくらい時間がかかるものなのか。
事務局	まが玉を作るには1時間、1時間半くらいかかる。学校が展示室の見学プラスまが玉作りで1時間ということだと来ると、展示を30分で見なければいけない、まが玉作りは30分でやらなければいけないとなってしまう。30分では完成して色付けるところまでには到達しない。 ある程度カッターナイフであらかじめ形を削っておけばもう少し短時間で作れるのかもしれないが、それではただ磨くだけなので、自分の好きな形に削りだせない。 まが玉にも双子のまが玉だったり刻みのついたまが玉だったりいろいろな形があると思うので、自分の作りたい形のまが玉を作ってもらいたいが、こちらで先に形を作ってしまうのもいかなものかと思う。
委員	どんな材料で作るのかわからないので教えてほしい。
事務局	一番柔らかいのは滑石というもの。それ以外に、フローライト、琥珀などを使っていたこともある。アズライトというものもある。今は滑石だけ。一番柔らかく扱いやすい。
委員	先ほど時間の事を言っていたので提案だが、先に学校の図工か美術の時間かまが玉作りを途中までして、仕上げを博物館ですることと時間の短縮ができると思う。学校の授業の一環として実施の可能性はあるか。
事務局	今のところ実施の想定は、博物館の中での体験イベントのみである。
委員	私は旅行する際に全国の博物館をまわっている。この間老岐の方の博物館に行ってきた時にびっくりしたことがある。博物館は展示してあるものは触っちゃダメということが多いがその博物館は復元された土器をそのまま置いてあって、イミテーションかなと思ったら本物だった。それを実際に触っていいですよとなっていた。展示してあるだけで皆さん見るだけで通り過ぎてしまうが、実際触って見たら感じることもあると思う。これは素晴らしいなと思った。
事務局	全部の展示物ということだろうか。
委員	全部ではない。
事務局	完全に管理された環境下においては可能かと思う。一昨日、土器焼きのイベントを行ったが、そのときには、本物の土器と、自分たちで作って焼きあがった土器とを置いて、両方を子どもたちに触ってもらった。 そういうふう完全に管理されている状態、ブルーシートを敷いて、エアパッキンを敷いて落としても壊れない状況にして触っていただくこともある。
委員	博物館でより多くの感動を、ということになると、昔々の方々が使っていたものに実際に触る体験は大事だ。 管理されている状態というのは大事である。勝手に参加者が触ってしまったら困る。落として割れてしまったらもう復元できない。 管理された状況下で触らせてあげることができますよというのは、たいへん大切なことだと思う。
事務局	復元した土器はすぐ壊れるので恐ろしい。復元していない土器の破片は多少手荒に扱っても壊れない。土器の破片の拓本をとる体験学習をやったこともある。破片であれば子供たちにはどんどん触ってもらいたい。

委員	<p>アイヌ学習プログラムの授業は小学校4年生が主体となって行われるのかなと思う。中学校の美術の教科書にアイヌの事が出てくるのでアイヌ関係はたくさん資料が出てきたりするのかなと思うが、中学生はあまり興味がないのかもしれない。</p> <p>アイヌ学習プログラムは学校から申し込みがあるということだが、博物館からお知らせすることはあるのか。</p>
事務局	<p>全学校対象に案内を出してお知らせしている。希望する学校に申し込んでもらうようになっている。</p>
委員	<p>中学校からの申し込みは少ないのか。</p>
事務局	<p>そうだ。</p>
委員	<p>中学校の生徒はアイヌに関心をもつ人が少ないようだ。時間がない中大変だとは思いますが、中学生ももっと来てくれたらと思う。教科書の中でもアイヌはキーポイントとして紹介されていたので。</p> <p>博物館はあまり子どものときには訪れないものだ。科学館は小さいころから行ったりするのだが。</p>
委員	<p>今、小中学校では一人一台ipadを持っていてICTを使った教育を進めているところである。博物館の企画展やイベントのお知らせを紙でもらってたのだが、データでもらえないだろうかと前回の協議会でお話したところ、さっそく電子データで送ってもらった。</p> <p>朝の会で教員がもらったデータを各教室にある大型テレビに映して、行ってみたいよと言って紹介している。生徒が実際に博物館に来るという行動には結びついていないのかなと思うが、地道な取り組みを通して博物館の価値を知ってもらいたいと思っている。</p> <p>中学校として博物館を活用出来たらなと思っている。</p>
委員	<p>学校で勉強する歴史は本州の歴史なので、子どもたちは北海道の歴史を知らない。小中学生たちは博物館に来て初めて縄文時代と続縄文時代があってということを知るようになる。なので、アイヌの人たちがどのように暮らしていたのかっていうのは実感がわからない。</p> <p>私は歴史が好きなので、オホーツク文化だとか北方の人たちとの関わりだとか、本州の歴史と比べて北海道の歴史の方が進化的だって思っている。そういうのに興味のある先生なら子どもたちにいろんなことを伝えていける。</p> <p>西イオンを作るときにも遺跡が出てきたんだよというと、中学の生徒が驚いたりする。知っている人がしゃべると子どももわかってくれる。身近な生活圏にどのくらい遺跡があるのかということ発信していくのも良いと思う。</p> <p>私は小学生の子どもがいて、美術館や科学館や博物館に私が好きなので連れていくが、一番人気は科学館である。体験できる、すぐ触れる。美術館や博物館はガラス越しに展示を見る。触ったりするとダメと言って叱られるし、学芸員さんからも怒られるので萎縮してしまう。</p> <p>小中学生に来てほしいとアピールするのもそうだが、その親世代を狙っていかないと小中学生は来ないかなと思う。企画展を見に、北海道立近代美術館へ行ってきたが、最初の国宝の展示物を見るのがすごい時間がかかる。けれど、そんな混雑している企画展なのだが、こんなのがみれるんだよと大人が小学生を連れてきている。駄々をこねて待てないのをなだめながら連れてきている。</p> <p>大人が最初のきっかけを作るといふか、何かまが玉作りとかなんでもいいのだが、体験ができるとまた行くよとなるので、そういうきっかけがあるんじゃないかと思う。</p>
(2) 令和6年度事業計画について	
事務局	<p>資料の内容について説明</p>
会長	<p>令和6年度の事業活動計画について、事業方針と事業体系を中心に説明いただいた。質問や意見等はあるか。</p>
委員	<p>市民の要望についてどういう形で収集しているのか。</p>
事務局	<p>来館者アンケートのほか、事業を実施した時に事業内容についてアンケートをとっている。またイベントなどで参加者の募集をかけたときに反応が良いとニーズに合致していると感じている。</p>
委員	<p>私は鉄道関係がすごく好きなのだが、今年度の計画を見たところ、鉄道関連の企画展はない。一市民の要望としては、鉄道に関する特別展とかがあると博物館にくるきっかけになるんじゃないかと思う。</p> <p>私は旭川市博物館ができたころに一度来ており、アイヌの歴史などを初めて知って、学校で教えられた内容と違ってすごく勉強になった。しかし、それから10年、20年たっているが、行くきっかけが見つけれないままになっている。</p> <p>名寄市北国博物館や北海道博物館で鉄道企画展があったので、つい最近2度ほど行った。</p>

	<p>そのときには常設展もちろん見た。鉄道の趣味を持っている人たちは鉄道が内容に入っていれば行くし、常設展も見る。鉄道だけじゃなくほかにも戦後戦中のくらしという話題が好きな人もいて、特別展としては良いのではないかな。</p> <p>常設展にも鉄道の資料が入っているのかもしれないが、そういうきっかけで行くことはあまりない。特別展でチラシやポスターに鉄道が入っていれば、行くきっかけになる人も多くいると思う。</p>
事務局	<p>鉄道好きな方がたくさんいるということは感じている。学芸員の専門の状況から鉄道に関する企画展を開催していないが、貴重な意見として受け止めた。</p>
委員	<p>道外の知人が旭川に来たりするときは博物館を紹介している。ただ、自分の勤めている会社の人とか旭川在住の知人に関しては、ここ神楽に博物館があることを知らない人があまりに多い。年配の方、60歳以上の方に聞くと博物館は旧偕行社のところにあると言う方が多い。そういった間違った認識の方がすごく多い。せっかくだいい展示をしているのにPRが足りないのではないかな。駅や道の駅に博物館のお知らせがなく、そこから近いのに旭川市大雪クリスタルホールの中にあるということを知らない方がとても多い。それが良くなればもう少し来館者も増えるのではないかな。</p> <p>情報発信も今ホームページやフェイスブックで紹介しているが、若い人にはインスタグラムの方が良いのではないかな。</p>
事務局	<p>博物館が移転してから31年もたっているのに、神楽にあるということが知られていないということは、博物館窓口でも来館者から言われることがあるので、どうやってPRしていこうかと考えているところである。</p> <p>博物館単体で建ておらず、クリスタルホールの中に入ってしまったということも、博物館が神楽にあることが浸透しない一因かと思う。</p>
委員	<p>空港も利用するが、博物館の案内が何もない。カムイスキーリンクスなどに、リーフレットなどがあるとよい。</p>
委員	<p>通勤族なのであちこち転勤しているが、私も博物館の事をいまだに郷土博物館と呼んでいる。旧偕行社のところにあった印象が強烈にあって、子どものころからの記憶が消えない。</p> <p>子どもに聞くと、今昭和のものがすごくはやっているらしい。昭和のものがたくさんおいてある飲食店に行きたいという。昭和のものの写真を撮って、Instagramにあげている。</p> <p>時代のニーズがあるのであれば、アイヌと共に昭和のものをクローズアップして宣伝していくとよいかも。昭和レトロを意識した展示を作っていくと思った以上に若者たちは博物館に足を運ぶのではないだろうか。</p> <p>ここに博物館があって、縄文から昭和のものまでいろいろ置いてあるんだということをアピールすれば、若者の間で広まってお客さんが来たりするのではないだろうか。</p>
委員	<p>有料のお客さんと無料のお客さんがいるが、どちらのお客さんにより多く来てほしいのか。</p>
事務局	<p>どちらもたくさん来ていただきたい。現在お客様は大人の方が多い。旅行の方が多いかと思う。お子さんにもたくさん来てもらいたいと考えている。</p>
委員	<p>子どもが好きな昔のアニメなんか置いてあると良い。大人が子供に説明することができるので良いと思う。</p>
委員	<p>博物館は旧偕行社というイメージは私もある。</p> <p>昔は博物館の中に案内の表示板もなかったが、今はあちこちに案内表示をつけてきている。少しずつ皆さんもわかってくれてきていると思う。地道な取り組みが必要なのかなと思う。</p> <p>博物館に今年は娘を連れてきたが、来年は孫を連れてこようと思う。このように世代を超えてつながっていくことはできると思う。</p> <p>神居古潭に有名な3両のSLがある。駅舎もある。昔は駅舎の中に入れて、もっといろいろな鉄道のもが展示されていた気がする。博物館の展示ではないのか。</p>
事務局	<p>駅舎は今も入れる。博物館で展示しているものではないが、休憩所になっており、日本遺産やジオパークのチラシやポスターが置いてある。</p>
委員	<p>駅舎は修理が必要になってきたと思うがどうなのか。</p>
事務局	<p>春に修理を終えている。</p>
委員	<p>ボランティアの対象に高校生は入ってくるのか。</p>
事務局	<p>博物館でボランティアしていただいているのは、退職校長会だけである。</p>
委員	<p>私は北海道マラソンのボランティアをやっているが、その時高校生も来ていた。</p> <p>博物館のボランティアも遺跡の発掘資料の整理だとか内容が面白いし、もっと周知したらよい。高校生もボランティアの対象に含めても良いのかなと思った。</p> <p>周知の工夫をどうしていくかというお話もあったので、いい周知のやり方かなと思った。</p>

委員	旭川市の他の部署との連携を考えたらどうかなと思う。さっき鉄道の話があったが、数年前まで都市計画課で、今は交通空港課で、石北線、宗谷線、富良野線を使うと小学生は全額、大人は半額無料という助成があった。今年の博物館の企画展ではちょうど川の事をテーマにしているので、鉄道に乗って旭川駅に来て、橋を渡って川を見て、博物館で川の事を勉強してというのもいいかもしれない。他部署の助成金を使って、鉄道で行く博物館の旅みたいな名前を付けると鉄道好きが喜ぶと思う。旭川市の他の部署の制度をうまく利用してはどうか。
(3) その他	
会長	これまでの話全体を通しての中で、質疑の中で質問や意見はあるか。
委員	(意見・質問なし)
	<終了>